

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門基礎分野	解剖生理学	3	90	1 年次	4 月	神本裕喜子
授業概要 人体の正常な構造や機能および人間の各機能系の働きと相互関係を理解する。						
到達目標 1.正常な人体の構造と機能について理解する。 2.人体と細胞の生命を維持する物質的な基盤を学ぶ。 3.人体の活動を統合する情報処理の働きを学ぶ。						
使用教材 テキスト 系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能〔1〕解剖生理学(第 10 版)医学書院 参考文献等 トートラ 人体解剖生理学（原書 9 版）：丸善出版						
その他						
評価 中間・終了時の筆記試験の結果を踏まえ、総合的に評価する						
授業計画						
時間・回数	授業内容					方法
2 時間・1 回 6 時間・3 回 2 時間・1 回	1.解剖生理学のための基礎知識 1)形からみた人体 2)素材からみた人体 3)機能からみた人体					講義
2 時間・1 回 4 時間・2 回 2 時間・1 回	2.栄養の消化と吸収 1)口・咽頭・食道の構造と機能 2)腹部消化管の構造と機能 3)肝胆膵の構造と機能、腹膜					講義
2 時間・1 回 2 時間・1 回 4 時間・2 回	3.呼吸と血液の働き 1)呼吸器の構造 2)呼吸 3)血液					講義
2 時間・1 回 4 時間・2 回 4 時間・2 回 4 時間・2 回	4.血液の循環とその調節 1)循環器系の構造、心臓の構造 2)心臓の拍出機能 3)末梢循環器系の構造 4)血液と循環の調整、リンパとリンパ管					講義
4 時間・2 回	5.体液の調整と尿の生成 1)腎臓、排尿器					講義
2 時間・1 回	2)体液の調整					講義

